

2025 年 2 月 20 日

Press Release

報道関係各位

一般財団法人日本民間公益活動連携機構

休眠預金等活用法に基づく資金分配団体の決定について ～2024 年度通常枠〈第 2 回〉の助成対象事業を選定～

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（所在地：東京都千代田区、理事長：二宮 雅也、英文名：Japan Network for Public Interest Activities、略称：JANPIA）は、2024 年度通常枠〈第 2 回〉の休眠預金等活用法に基づく資金分配団体を決定しました。

今回、49 事業（48 団体）の申請があり、審査の結果、14 事業（14 団体）、最長 3 か年の助成総額約 24.60 億円を選定しました。

※事業区分別の資金分配団体名とその事業名は別表の通りです。

資金分配団体は、休眠預金等の活用対象となる事業領域において、社会の諸課題の効果的・効率的な解決に向けた事業を企画・設計し、民間公益活動を行う団体（実行団体）を公募により選定、助成等の資金的支援及び経営・人材支援等の非資金的支援を伴走型で提供します。

今後、各資金分配団体は、実行団体の公募、審査、選定を行い、実行団体が次年度より活動を開始する見込みです。なお、各資金分配団体の事業の詳細や実行団体の公募などの情報は、順次 JANPIA のウェブサイトや休眠預金活用プラットフォームにて公表予定です。

今後のスケジュール（予定）

資金分配団体による実行団体の公募・選定	3 月下旬以降 各資金分配団体において体制が整い次第順次開始
資金分配団体から実行団体への助成金交付 ～実行団体における事業開始	実行団体選定後順次実施

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞
一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）

企画広報部

TEL：03-5511-2026

Mail：info@janpia.or.jp

(別表) 選定された資金分配団体とその申請事業名一覧

団体名	申請事業名	助成予定額
草の根活動支援事業 全国 1 事業		
特定非営利活動法人 ReBit ★*	地域における LGBTQ 支援・啓発の担い手団体の育成 ーすべての人が、「どの地域でも」性のあり方によって取り 残されることなく、平等に、ありのままで生きられる社会に 向けてー	1.99 億円
草の根活動支援事業 地域 5 事業		
特定非営利活動法人 エデュケーションエーキュー ブ ★	地域格差と貧困を超えるオルタナティブスクール創出事業 ー持続可能な運営とステークホルダー全員のウェルビーイ ングの実現を目指してー	0.63 億円
一般社団法人 さが・こども未来応援プロジェ クト実行委員会 *	「行政」×「専門機関」×「地域資源(市民)」による地域子 育て包括支援事業 ー子育て世帯や子どもを支援する行政・専門機関の活動 に市民が主体的に関わり支えるー	1.00 億円
公益財団法人 泉北のまちと暮らしを考える 財団	南大阪地域子育て支援ハブ形成プロジェクト ー多様な主体が連携し、困難を抱える家庭に寄り添う 子 育て支援ネットワークの強化と小規模で多機能な複合型居 場所づくりの推進ー	1.54 億円
一般財団法人 ちくご川コミュニティ財団 *	ひとりひとりに合った多様な学びを支える地域共生事業 ーお互いが伸ばし合う手を結ぶ支援と信頼の構築ー	1.82 億円
特定非営利活動法人 新座子育てネットワーク ★	多様な子どもたちのための持続可能な居場所づくり支援 @埼玉県	0.96 億円

団体名	申請事業名	助成予定額
イノベーション企画支援事業 4 事業		
株式会社 キズキ ★★	急増する「不登校・長期欠席の子どもたち」支援モデル形成事業 ー「多様な将来」を探る機会を、すべての子どもにー	2.60 億円
特定非営利活動法人 キッズドア	困難を抱える高校生世代のセーフティネット構築事業 ー地域や企業と連携した中退・ニート・引きこもりの予防と就職・自立につなげる支援モデルの確立ー	2.02 億円
一般社団法人 グラミン日本	デジタルスキル研修&起業・就労支援を核としたシングルマザー支援団体の育成・促進事業 ー北海道、東北、甲信越、中国地方を中心とした支援団体モデルの構築ー	1.78 億円
公益財団法人 長野県みらい基金 *	コレクティブインパクトで実現する持続可能なまちづくり ー甲信地域の限界集落、過疎地、消滅自治体と呼ばれる小さな地域からローカルイノベーションを生み出すー	2.49 億円
ソーシャルビジネス形成支援事業 1 事業		
株式会社 キッチハイク ★	人口減少地域における保育環境の好循環サイクル創造事業 ー地域外からの保育留学受け入れを加速する基盤整備事業ー	2.00 億円
災害支援事業 3 事業		
認定特定非営利活動法人 カタリバ *	能登に、ちいさな「コミュニティハウス」を作る ー被災のまちに、希望の明かりを灯すー	2.50 億円
一般社団法人 居住支援全国ネットワーク	災害に備えた住宅確保要配慮者に対する居住支援事業 ー居住支援を中心とした被災地での支援活動と未被災地での防災・減災活動を一体的に進める事業ー	2.00 億円
公益財団法人 佐賀未来創造基金 *	市町域の『災害中間支援組織』発掘・育成・機能強化事業 ー市町域での災害支援に資するマルチセクター・フェーズフリー化のための組織機能強化とネットワークづくりー	1.27 億円

※ 団体名に「*」があるものは、コンソーシアムにて選定された団体です。

※ 団体名に「★」があるものは、資金分配団体(コンソーシアム幹事団体)として初選定の団体です。

※ 助成予定額は億円単位で表示し、百万円未満を四捨五入しています。

その他の申請団体の情報は、[JANPIA の公募サイト](#)に掲載しています。

以上